

令和7年度入学試験問題（前期日程）

## 筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース 教科教育専攻

音楽教育専修

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、60分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

# 問 題

1

下記の①と②の枠内の語句を全て用いて、人物やその作品についてそれぞれ 200 字以内で簡潔に説明しなさい。(25 点)

① 交響曲 シラー 独唱 混声合唱

② 武満徹 琵琶 尺八 管弦楽

2

例に従い、A 群の a) ~e) の音程名を答えなさい。また、B 群では A 群で答えた音程の転回音程を指定された音の上に全音符で記入しなさい。なお、記入する全音符は必要に応じて変位記号を用いること。(25 点)

<A群>

例)



(完全5度)

a) b) c) d) e)

<B群>

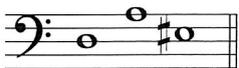


3

1) ~ 5) の指示に従い、指定された調の音階の上行形を主音から主音まで全音符で記入しなさい。#・b は 7 つまでの調とし、また短調は和声短音階のみとする。(10 点)

1) h moll (口短調) の下屬音を主音とする長調を調号を用いて高音部譜表に。

2) Es dur (変ホ長調) の属調の平行調を調号を用いず低音部譜表に。

3)  の 3 音を全て含む調を調号を用いず低音部譜表に。

4) Ces dur (変ハ長調) の音階を B 管クラリネットで演奏させるには何調とすれば良いか、調号を用いて高音部譜表に。

5) gis 音 (嬰ト音) から減 3 度上の音を異名同音変換し、その音を導音とする短調を調号を用いて低音部譜表に。

4

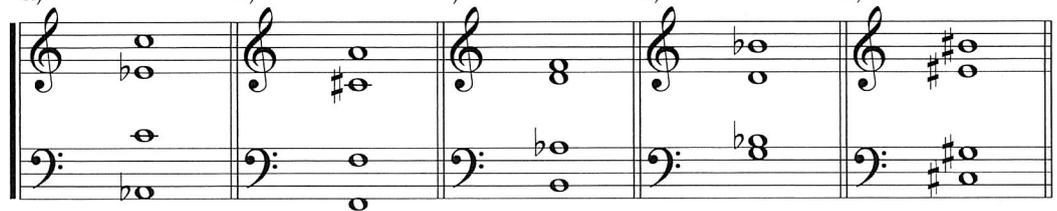
例に従い、a) ~ e) のコードネームと和音の種類を記入しなさい。(10 点)

例) [ Cm ]



(短 3 和音)

a) b) c) d) e)



5

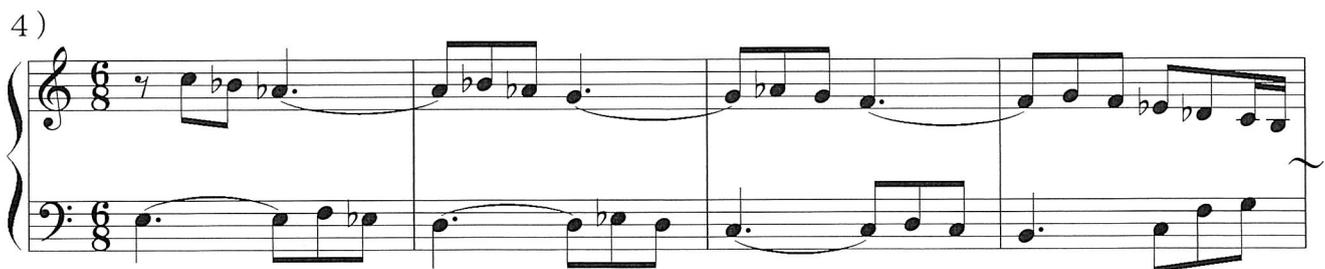
次の①～⑩の空欄を埋めなさい。ただし、⑥～⑩は「楽語・記号」の意味を枠内の a) ～j) から選び、その記号を記入すること。(15点)

楽語・記号	読み方	意味
①	シーミレ	⑥
Lieblich	③	⑦
②	ストレッタ	⑧
attacca subito	④	⑨
muta	⑤	⑩

- |          |            |           |           |
|----------|------------|-----------|-----------|
| a) 緊迫して  | b) 経過句     | c) 余韻を残して | d) 愛らしく   |
| e) 持ち替える | f) より遅く    | g) 直ちに次へ  | h) 舞踏の速さで |
| i) 同様に   | j) 繰り返しなしに |           |           |

6

以下の1)～4)の楽曲の断片を調判定し、調名を記入しなさい。また、3)の旋律を短3度上に調号を用いずに高音部譜表上に移調しなさい。(15点)

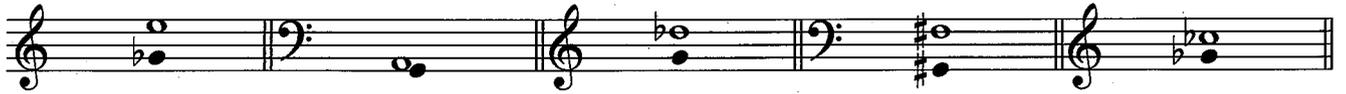


# 模範解答

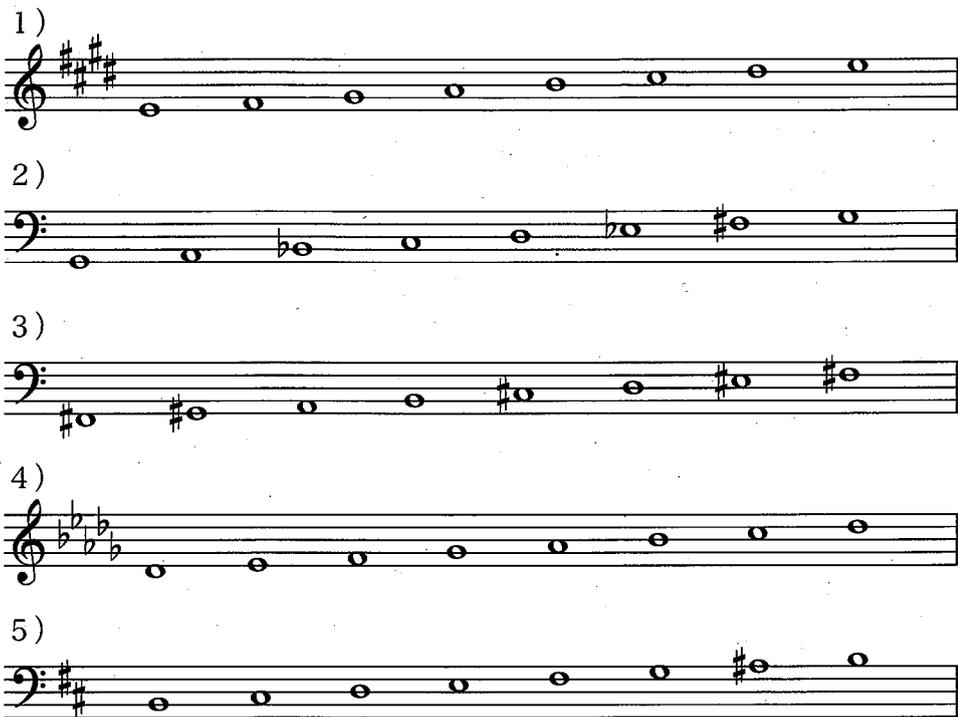
受験番号 \_\_\_\_\_

2

- a) 減3度      b) 短7度      c) 増4度      d) 長2度      e) 完全5度



3



4

- a) [  $A^b$  ]      b) [  $F^{aug}$  ]      c) [  $B^{dim7}$  ]      d) [  $G^m$  ]      e) [  $C\#M7$  ]  
( 長3和音 )   ( 増3和音 )   ( 減7の和音 )   ( 短3和音 )   ( 長7の和音 )

# 模範解答

受験番号 \_\_\_\_\_

5

① simile    ② stretta    ③ リーブリッヒ    ④ アタッカ スービト

⑤ ムータ    ⑥ i    ⑦ d    ⑧ a    ⑨ g    ⑩ e

6

1) e moll    2) B dur    3) A dur    4) c moll

